

工事番号	
------	--

(様式 - 1)

						課 長		係 長		検 算		担 当	
--	--	--	--	--	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--

令和 7年度 道路メンテナンス事業 橋梁定期点検業務委託

閲覧設計書

安曇野市内一円

設 計 大 要	施 工 方 法	委 託
橋梁定期点検業務 n=203橋 橋長 2 m以上 5 m以下 n=107橋 橋長 5 mを超え 10m以下 n=50橋 橋長 10mを超え 15m以下 n=30橋 橋長 15mを超え (特定溝橋等以外) n=16橋	施 工 期 間	日 間
	起 工 予 定 年 月 日	令 和 年 月 日
	竣 工 予 定 年 月 日	令 和 8 年 2 月 27 日
	契 約 保 証 方 法	
	・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m ³ 、掛m ² 、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。	

総括情報表

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日 資材等の単価の出典	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信(2) 07.06.01 建設物価・積算資料 当年6月号		
設計委託区分 消費税率(%) 発注区分 電子成果品作成費区分	当 世 代 01 設計・解析(技術経費無) 10 % 41 一般(建設コンサルタント) 02 その他設計業務	前 世 代	

** 設計業務費 **

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 設計業務費 **					
道路調査					
計画準備		式			
橋梁定期点検業務 [業務計画書作成] 100橋以上	1	業務			施工 第0 -0001号表
橋梁定期点検業務 [部材番号図の作成] コンクリート橋 小規模橋梁 (橋長10m未満)	25.9	;日			施工 第0 -0002号表
橋梁定期点検業務 [部材番号図の作成] 鋼橋 小規模橋梁 (橋長10m未満)	0.6	;日			施工 第0 -0003号表
現地踏査					
橋梁定期点検業務 [現地踏査] 内業 : 歩掛の50% 外業 : 歩掛の100% 既存の定期点検資料あり	203	橋			施工 第0 -0004号表
定期点検					
		式			

* * 設計業務費 * *

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋梁定期点検業務[定期点検] 橋長2m以上5m以下 標準幅員8m程度 特定の溝橋等	107	橋			施工 第0 -0005号表
橋梁定期点検業務[定期点検] 橋長5mを超え10m以下 標準幅員8m程度 特定の溝橋等	50	橋			施工 第0 -0006号表
橋梁定期点検業務[定期点検] 橋長10mを超え15m以下 標準幅員8m程度 特定の溝橋等	30	橋			施工 第0 -0007号表
橋梁定期点検業務[定期点検] 橋長15m超え 特定の溝橋等以外	6.4	;日			施工 第0 -0008号表
点検調書作成		式			
定期点検の点検調書作成 歩掛の80%	39	;日			施工 第0 -0009号表
既存の定期点検資料あり 定期点検の点検調書作成 小規模橋梁（橋長10m未満） 橋長10m未満歩掛の80% 既存の定期点検資料あり	83.3	;日			施工 第0 -0010号表
打合せ協議		式			
打合せ（調査，計画業務） 中間打合せ2回	1	業務			施工 第0 -0011号表

* * 設計業務費 * *

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
報告書作成					
橋梁定期点検業務 [報告書作成]		式			
	5.2	;日			施工 第0 -0012号表
橋梁定期点検業務 [報告書作成] 小規模橋梁 (橋長10m未満)					
	13.2	;日			施工 第0 -0013号表
* * 直接人件費等 * *					
* * その他の直接経費 * *					
橋梁点検車運転 橋長15mを超え20m以下 標準幅員12m程度 BT-200相当					
	10.1	日			施工 第0 -0014号表
* * 電子成果品作成費 * * その他設計業務					
* * 安全費 * *					
交通誘導警備員 B					
	22	人・日			施工 第0 -0015号表

** 設計業務費 **

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 直接経費 **						
** 直接原価 **						
** その他原価 **						
** 設計業務原価 **						
** 一般管理費等 **						
** 設計業務価格計 **						
** 消費税等相当額計 **						
** 設計業務費計 **						

橋梁定期点検業務 [業務計画書作成]
100橋以上

施工内訳表

施工 第0 -0001号表

頁0-0007

1

業務 当り
考

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	1.50	人			
技師(A) 内業	2.00	人			
技師(C) 内業	7.50	人			
技術員 内業	7.00	人			
*** 単位当り ***	1	業務			

施工内訳表

橋梁定期点検業務 [部材番号図の作成]
 コンクリート橋

小規模橋梁 (橋長10m未満)

施工 第0 -0002号表

1 ;日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (C) 内業	0.14	人			
技術員 内業	0.42	人			
*** 単位当り ***	1	;日			

施工内訳表

橋梁定期点検業務 [部材番号図の作成]
鋼橋

小規模橋梁 (橋長10m未満)

施工 第0 -0003号表

1 ;日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (C) 内業	0.38	人			
技術員 内業	0.38	人			
*** 単位当り ***	1	;日			

施工内訳表

橋梁定期点検業務 [現地踏査]

施工 第0 -0004号表

内業：歩掛の50%

外業：歩掛の100%

既存の定期点検資料あり

10

橋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 外業	1.50	人			
技師（B） 外業	1.50	人			
技師（B） 内業	1.00	人			
技師（C） 外業	2.00	人			
技師（C） 内業	0.75	人			
技術員 内業	0.75	人			
*** 合計 ***	10	橋			
*** 単位当り ***	1	橋			

施工内訳表

橋梁定期点検業務[定期点検]
橋長2m以上5m以下

標準幅員8m程度

特定の溝橋等

施工 第0 -0005号表

10

橋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(B) 外業	1.60	人			
技師(C) 外業	1.60	人			
*** 合計 ***	10	橋			
*** 単位当り ***	1	橋			

施工内訳表

橋梁定期点検業務[定期点検]
橋長5mを超え10m以下

標準幅員8m程度

特定の溝橋等

施工 第0 -0006号表

10

橋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(B) 外業	2.70	人			
技師(C) 外業	2.70	人			
*** 合計 ***	10	橋			
*** 単位当り ***	1	橋			

施工内訳表

橋梁定期点検業務[定期点検]
橋長10mを超え15m以下

標準幅員8m程度

特定の溝橋等

施工 第0 -0007号表

10

橋 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（B） 外業	3.30	人			
技師（C） 外業	3.30	人			
*** 合計 ***	10	橋			
*** 単位当り ***	1	橋			

施工内訳表

施工 第0 -0008号表

橋梁定期点検業務[定期点検]
橋長15m超え

特定の溝橋等以外

1 ;日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(B) 外業	1.00	人			
技師(C) 外業	1.50	人			
技術員 外業	1.00	人			
*** 単位当り ***	1	;日			

定期点検の点検調書作成
歩掛の80%

施工内訳表

施工 第0 -0009号表

頁0-0015

既存の定期点検資料あり

1 ;日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(B) 内業	0.20	人			
技師(C) 内業	0.40	人			
技術員 内業	0.40	人			
*** 単位当り ***	1	;日			

施工内訳表

定期点検の点検調書作成
小規模橋梁（橋長10m未満）

橋長10m未満歩掛の80%

既存の定期点検資料あり

施工 第0 -0010号表

1 ;日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師（B） 内業	0.08	人			
技師（C） 内業	0.16	人			
技術員 内業	0.16	人			
*** 単位当り ***	1	;日			

施工内訳表

施工 第0 -0011号表

打合せ（調査，計画業務）
中間打合せ2回

1 業務 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	2.000	人			
技師（A） 内業	2.000	人			
技師（B） 内業	2.000	人			
*** 単位当り ***	1	業務			
中間打合せ回数（回）：2					

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	0.40	人			
技師 (A) 内業	0.40	人			
技師 (B) 内業	0.80	人			
技師 (C) 内業	0.80	人			
技術員 内業	1.20	人			
*** 単位当り ***	1	;日			

橋梁定期点検業務 [報告書作成]
 小規模橋梁 (橋長10m未満)

施工内訳表

施工 第0 -0013号表

頁0-0019

1 ;日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	0.16	人			
技師 (A) 内業	0.16	人			
技師 (B) 内業	0.32	人			
技師 (C) 内業	0.32	人			
技術員 内業	0.48	人			
*** 単位当り ***	1	;日			

施工内訳表

施工 第0 -0014号表

橋梁点検車運転
橋長15mを超え20m以下

標準幅員12m程度

BT-200相当

1 日 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(一般)	1.000	人			
橋梁点検車 賃料 建設機械等損料表より 共用日あたり運転運転日数 = (5)欄 / (4)欄	1.400	日			= 140/100 = 1.4
軽油 小型口 - リ - パトロール給油 建設機械等損料表より 運転1h燃料消費量(17 欄) × 運転日当り運転時間 { (3)欄 / (4)欄 }	18.00	L			= 3.6 × (500/100) = 18.00
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員 B	1.000	人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	人・日			
交通誘導警備員区分：交通誘導警備員 B					

橋梁定期点検業務委託特記仕様書

1 適用範囲

この仕様書は「令和7年度 道路メンテナンス事業 橋梁定期点検業務委託」に適用する。

2 業務場所

安曇野市内一円

3 履行期間

契約の日から 令和8年2月27日までとする。

4 総 則

- (1) この業務は、共通仕様書・設計図書によるほかは、この特記仕様書により施行しなければならない。
- (2) この仕様書に掲載されていない事項については、市長の指定する職員（以下「監督職員」という）と協議して決定する。

5 業務目的

本委託は、各橋梁の損傷状況を把握し点検結果を記録し、部材毎・橋梁毎の健全性の判定をすることを目的とする。本業務で得られた点検結果を用い、橋梁長寿命化修繕計画の次回見直しに反映する。

また、点検は道路法施行規則第4条の5の6に基づいて行うものである。

6 業務内容

本委託の業務内容は以下のとおりとする。

(1) 計画準備

- ア 橋梁台帳及び前回点検記録について発注者から貸与を受け整理のうえ、業務計画書及び、詳細な橋梁毎の点検計画となる実施計画書の作成及び関連資料等の収集を行う。
- イ 『道路橋定期点検要領（国土交通省 道路局 令和6年3月）』に従い部材番号図の作成を行う。
- ウ 『特定の条件を満足する溝橋の定期点検に関する参考資料（国土交通省 道路局 国道・技術課 平成31年2月）』に従い部材番号図の作成を行う。
- エ 定期点検に先立って現地踏査を行い、橋梁の変状（劣化・損傷等）程度を把握する他、橋梁の立地環境、交通状況、交通規制の要否、近接手段について現場の概況を調査して記録（写真撮影含む）する。
- オ 定期点検において必要な関係機関との協議用資料、説明用資料の作成及び必要な資料等の収集を行う。

カ 現地踏査結果により、点検方法等を変更する場合は、発注者と協議の上変更を行う。

(2) 定期点検

点検は、安曇野市内の 203 橋（別途一覧表参照）を対象とし、『道路橋定期点検要領（国土交通省 道路局 令和 6 年 3 月）』に基づき以下の項目について、点検対象部材の部材単位での健全性の診断と橋梁毎の健全性の診断を行う。また、

- ア 鋼部材における腐食、亀裂、破断、防食機能の劣化、ボルトの緩み・脱落、その他
- イ コンクリート部材におけるひびわれ、床版ひびわれ、その他
- ウ 支承部の機能障害、その他

(3) 点検方法

ア 道路橋の定期点検を適正に行うために必要な知識及び以下の技能を有する者がこれを行う。

なお、各配置技術者は令和元年度以降長野県内公共機関より入札・公告された橋梁定期点検業務の受注実績を有すること。

i) 管理技術者、照査技術者、担当技術者は、下記の資格を保有すること。

ii) 管理技術者は以下のいずれかの資格保有者とする。

- ① 技術士（総合技術監理部門：鋼構造及びコンクリート）
- ② 技術士（建設部門：鋼構造及びコンクリート）
- ③ 認定技術管理者（鋼構造及びコンクリート部門）

iii) 照査技術者は、以下のいずれかの資格保有者とする。

（管理技術者と担当技術者の兼務不可）

- ① 技術士（総合技術監理部門：鋼構造及びコンクリート）
- ② 技術士（建設部門：鋼構造及びコンクリート）
- ③ 認定技術管理者（鋼構造及びコンクリート部門）

iv) 担当技術者は、以下のいずれかの資格保有者とする。

（管理技術者と照査技術者の兼務不可）

- ① 技術士（建設部門：鋼構造及びコンクリート）
- ② 国土交通省登録技術者資格（施設分野：橋梁、業務：点検。例：道路橋点検士）
また、業務期間中は現地に常駐し、監督員に絶えず連絡を保ちつつ作業を実施すること。
- ③ 橋梁 MAE

イ 契約後、橋梁ごとに点検支援技術・新技術活用の有無を検討し、現場調査前までに監督員へ報告し、採用に関して協議すること。

点検支援技術の詳細は、下記の国土交通省ホームページを参照すること。

[\(https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/inspection-support/\)](https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/inspection-support/)

ウ 橋梁点検車、あるいは梯子等を用いて、近接目視により行うことを基本とする。また、必要に応じて触診や打音等の非破壊検査等を併用して行う。

なお、点検時に点検支援技術・新技術活用が適用される橋梁の点検費用に関しては、監督員と協議の上決定する

- エ 近接が物理的に困難な場合は、監督員と協議の上、技術者が近接目視によって行う評価と同等の評価が行える方法により点検を行う。
- オ 土中部等の部材については、周辺の状態などを確認し、変状が疑われる場合には必要に応じて試掘や非破壊検査を行う。
- カ 1 径間ごとに調査(写真撮影含む)し、追跡調査ができるように損傷位置を記録する。

(4) 点検記録様式等の作成

ア 点検結果及び診断結果について、『道路橋定期点検要領』の「別紙2 道路橋点検表記録様式(様式1)、(様式2)」(Microsoft Excel)を作成し、記録するものとする。また、今回の点検結果をもとに、H19 道路橋に関する基礎データ収集要領(案)や前回点検結果を参考にして点検調書を作成し、データベース化する。

また、特定の溝橋に関しては『特定の条件を満足する溝橋の定期点検に関する参考資料(国土交通省 道路局 国道・技術課 平成31年2月)』の「定期点検記録様式(その1)(その2)(その3)(その4)」(Microsoft Excel)を作成し、記録するものとする。

必要に応じて道路管理者が保有する橋梁台帳の記載事項を補完するために、現地計測を行う。

イ 点検表記録様式を作成する際、別途指示する基礎資料に基づき「橋梁名(フリガナ含む)」、「市道名」、「緯度、経度」、「橋梁ID」を入力すること。

また、「所在地」に関しては当該橋梁の「起点側住所」を入力すること。

(橋梁の起点は、当該市道の起点側とする。市道の起終点については、市ホームページを参照)

なお、「橋梁名」、「市道名」を入力する際、以下の例にもとづき作成すること。

例1 橋梁名 あづみの橋1
フリガナ アヅミノバシ1
市道名 市道安曇野1級1号線

例2 橋梁名 豊科1号橋
フリガナ トヨシナ1ゴウハシ
市道名 市道豊科1001号線

例3 橋梁名 穂高10号橋
フリガナ ホタカ10ゴウハシ
市道名 市道穂高1級10号線

注意点：橋梁名、フリガナ、市道名に数字が入る場合、「1桁数字は全角」、「2桁以上は半角」とする。

ウ 点検表記録様式の様式1についてはシート名を「道路橋様式1P001」とし、様式2についてはシート名を「道路橋様式2P001」とする。

また、様式2が複数のシートを要する場合、2枚目のシート名は「道路橋様式2P002」、3枚目のシート名は「道路橋様式2P003」、以降、n枚目のシート名は「道路橋様式2P00n」とすること。

エ 点検表記録様式作成後、ファイル名については以下の例に基づき保存すること。

例 1 市道安曇野 1 級 1 号線__あづみ野橋 1

例 2 市道豊科 1001 号線__穂高 1 号橋

例 3 市道穂高 1 級 10 号線__穂高 10 号橋

オ その他、作成にあたり不明な点は監督員と協議すること。

(5) 打ち合わせ協議

打ち合わせ協議は下記を標準とする。中間打合せは必要な回数を実施する。

ア 業務着手時

イ 中間打合せ

ウ 成果品納入時

7 成果品

1 部とする。

8 資料貸与

発注者が受注者に貸与する資料は協議による。

9 その他

- (1) この仕様書に記載のない事項について、監督職員の指示に従うこと。
- (2) 203 橋について、橋梁台帳と点検調書を作成すること。(既存の台帳修正可)
- (3) 業務委託については、業務を完了し、業務報告書提出後、一括で支払うものとする。ただし、契約金額が 50 万円を超え、受注者が希望する場合は、契約書に基づき前払いを行うことができる。
- (4) 橋梁長寿命化計画策定支援システム「長寿郎/BG」もしくはこれと互換性のあるソフトウェアを用いて橋梁台帳や点検調書等の整理を行い、記録媒体に保存の上、成果品に添付し提出すること。
- (5) 現地点検にあたっては、河川管理者（土地改良区等）と事前協議（水量調節等に関して）を実施し、協議記録を作成すること。また、必要な手続きは受注者にて行うこと。また、通行規制を行う際には、道路管理者への届出を行うとともに、通行者へ広く周知するための看板を設置すること。

【担当部署】

安曇野市役所 都市建設部 維持管理課 維持担当

課長 大澤 係長 千田 担当 山田

Tel 0263-71-2425（直通）

数 量 総 括 表

変更

R7

工 種	種 別	計 算	数 量	単 位	備 考
設計業務					
直接人件費					
計画準備	橋梁定期点検業務[業務計画書作成] 100橋以上		1.0	業務	
	橋梁定期点検業務[部材番号図の作成] コンクリート橋 小規模橋梁（橋長10m未満）	数量計算書より	25.9	日	
	橋梁定期点検業務[部材番号図の作成] 鋼橋 小規模橋梁（橋長10m未満）	数量計算書より	0.6	日	
	橋梁定期点検業務[現地踏査] 既存の定期点検資料あり	数量計算書より	203	橋	
定期点検	橋梁定期点検業務 [定期点検] 橋長2m以上5m以下	数量計算書より	107	橋	
	橋梁定期点検業務 [定期点検] 橋長5mを超え10m以下	数量計算書より	50	橋	
	橋梁定期点検業務 [定期点検] 橋長10mを超え15m以下	数量計算書より	30	橋	
	橋梁定期点検業務 [定期点検] 特定の溝橋等以外	数量計算書より	6.4	日	
点検調書作成	定期点検の点検調書作成 既存の定期点検資料あり	数量計算書より	39.0	日	
	定期点検の点検調書作成 小規模橋梁（橋長10m未満） 既存の定期点検資料あり	数量計算書より	83.3	日	
打合せ協議	打合せ[調査・計画業務] 中間打合せ 2回		1.0	業務	
報告書作成	橋梁定期点検業務 [報告書作成]	$D=0.0001 \times 50^2 + 0.057 \times 50 + 2.1 = 5.2$	5.2	日	対象橋梁 50橋
報告書作成	橋梁定期点検業務 [報告書作成] 小規模橋梁（橋長10m未満）	$D=0.0001 \times 153^2 + 0.057 \times 153 + 2.1 = 13.16$	13.2	日	対象橋梁 153橋
その他の直接経費	橋梁点検車運転 B T -200相当	数量計算書より	10.1	日	
安全費	交通誘導員 B	数量計算書より 11.0日 × 2人/日 = 22人	22	人	

